

『ぼこ あ ポケモン』 ～ポケモンと歩む 新しい日常～

2026年3月5日、「Nintendo Switch 2」向けソフトとして世界同時発売された『ぼこ あ ポケモン』。株式会社ポケモン、株式会社ゲームフリーク、株式会社コーエーテクモゲームスの3社が共同開発した本作は、シリーズ初となるスローライフ・サンドボックスゲームで、ポケモンたちと過ごす、穏やかな暮らしをテーマに据えています。

主人公は、人間の姿に変身した「へんしんポケモン」のメタモンで、例えば、習得したフシギダネのわざで花を咲かせ、ゼニガメのわざで畑を潤すなど、さまざまなポケモンと協力して何もなかったところから街をつくりあげていく体験が、大きな魅力です。この直感的なゲーム性は、世代やゲーム経験を問わず幅広い層の心をつかみ、発売からわずか4日間で世界累計販売本数220万本を突破。国内外のレビューにおいても、高い創造的自由度と癒やしの要素が融合した世界観が評価されています。

さらに、イケア・ジャパン、JR東海、ファミリーマートといった企業とのパートナーシップも展開。ゲーム内にその企業の特徴を生かしたクラウド島が登場するなど、コラボ商品の販売や連動イベントを通じ、バーチャルとリアルの両面で日常を豊かにする、新しい体験を提供しています。

「ポケモン feat. 初音ミク VOLTAGE Live！」開催

2026年3月20日から22日まで、ポケモンと初音ミクのコラボプロジェクト「ポケモン feat. 初音ミク Project VOLTAGE High↑」（ポケミク）の一環となる、初のライブイベント「ポケモン feat. 初音ミク VOLTAGE Live！」（ポケミクライブ）が開催されました。

ライブ本番は、メインビジュアルでも初音ミクと一緒に描かれているメロエッタが歌う「いにしえのうた」の旋律とともに開幕。初音ミクたちバーチャルシンガーとたくさんのポケモンたちが生き生きと動き回り、すべてのポケミクの楽曲を披露しました。期間中には全6公演が行われ、合計で5万人以上を動員しました。

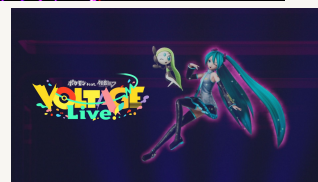
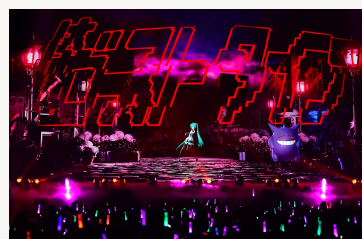
現実世界と仮想世界の両方をつなぎ、豊かにしてきたポケモンと初音ミクは、2023年8月31日にコラボレーションを実現して以降、個性あふれるクリエイターたちとともに、新たな表現に挑戦しています。夢と冒険、未来と音が交わる初めての世界をめぐる旅は、これからも続きます。

『ポケモンごいた』を発売

江戸時代末期頃、石川県能登町宇出津地区で生まれた伝承娯楽とポケモンを組み合わせた『ポケモンごいた』を、2025年12月18日に発売しました。「ごいた」は、誰がいちばん早く8枚のコマを出すことができるかを競うゲームです。非常にシンプルなルールですが、運と読み合いが絶妙に絡み合う奥深さが特長となっています。2人対2人の協力バトルでありながら、チーム同士でコンタクトが取れないもどかしさも面白く、短い時間で盛り上がることもできるのも魅力のひとつ。読みが当たってもはずれても、みんなで「ワハハ！」と笑って楽しめるゲームです。

また、『ポケモンごいた』の遊びかたを覚えることのできるスマートフォン用無料アプリも配信を開始。これから『ポケモンごいた』を始める方でも、すでに知っている方でも、誰でも気軽に楽しんでいただくことができます。

国内Hot Topics



「ピカチュウジェットCI2」運航開始

チャイナエアラインは2026年4月2日、「ピカチュウジェットCI2」の運航を開始しました。株式会社ポケモンが掲げる観光支援プロジェクト「そらとぶピカチュウプロジェクト」の理念への賛同から、2022年に誕生した1号機「ピカチュウジェットCI」に続く、2機目の特別塗装機となります。今回は、長距離用のワイドボディ機「エアバスA350-900型機」を使用し、台北（桃園）ー東京（成田）間、シアトル間のほか、メルボルン間やロンドン間などの路線にも投入される予定です。

機体には、「世界へ飛び出せ！」をテーマに、そらとぶピカチュウをはじめ、ハネッコ、ワタッコ、カイリゅうや、台湾が誇る「蝶の王国」と呼ばれることにちなんだアゲハント、ビビヨンのほか、13匹のポケモンが描かれています。また、背景となる雲には、マジョリカタイルをモチーフとした文様が散りばめられ、台湾工芸の美しさとともに、幸福や長寿といっためでたい兆し願も表現されています。ヘッドレストカバーや紙コップ、枕カバー、客室乗務員が着用するエプロンなど、機内アメニティもポケモン仕様となり、機体の外観・内観とも相まって、空の旅がさらに楽しくなりそうです。

海外Hot Topics





ビデオゲーム

ビデオゲーム『ポケットモンスター』シリーズ

ポケモンの原点である『ポケットモンスター 赤・緑』の、ポケモンを捕まえ・育て・集め・対戦する、4つの要素はそのままに、『Pokémon LEGENDS Z-A』では、シリーズ初のポケモンとトレーナーがリアルタイムで行動する戦いが特徴で、これまでにないポケモン勝負をお楽しみいただけます。他にも、『ぼこ あ ポケモン』をはじめ、『ポケットモンスター』シリーズとは違った世界観を楽しむことができる作品も存在します。

全ポケモン関連ゲームソフトの累計出荷本数 5億1500万本以上／
対応言語数（『ポケットモンスター』シリーズ）10言語（2026年3月末時点）

『ポケットモンスター スカーレット・バイオレット』 日本ゲーム大賞「ベストセールズ賞」「優秀賞」受賞（2023年9月）



カードゲーム

ポケモンカードゲーム

ビデオゲーム『ポケットモンスター』シリーズの世界観をテーマにしたトレーディングカードゲームであり、1996年10月に販売が開始されました。ビデオゲームと同様の「収集」「対戦」「交換」を、カードで楽しめます。「ポケモンカードゲーム MEGA」では、ビデオゲーム最新作に登場するポケモンたちも大活躍。魅力的なイラストによるコレクション性ばかりでなく、集めたカードの組み合わせを考えて対戦する戦略性や相手との心理的な駆け引きも醍醐味です。

累計製造枚数 850億枚以上／販売言語数（実績）16言語／販売地域数（実績）90以上の国と地域（2026年3月末時点）



映像

テレビアニメ『ポケットモンスター』

2023年春より放送が開始された、新シリーズです。不思議なペンダントを持つパルデア地方出身の少女・リコと謎のモンスターボールを持つカントー地方出身の少年・ロイの2人の主人公が、冒険を通じて大事な何かを「見つける」物語です。

「ポケモン Kids TV」／「Pokémon Kids TV」

ポケモンの歌や世界の童謡、英語や知育系動画など、お子様向けのコンテンツを中心に配信する、ポケモンの公式YouTubeチャンネルです。

その他

Netflixシリーズ「ポケモンコンシェルジュ」〈制作：ドワフスタジオ（株式会社FIELD MANAGEMENT EXPAND）配信先：Netflix〉

「ポケモンたちとの甘い冬」など 〈制作：日食記（中国の映像クリエイターチーム）配信先：YouTube〉

「ただいま（良辰有夢）」 〈制作：寒木春華（中国のアニメスタジオ）配信先：bilibili・YouTube〉

ポケモンアニメシリーズ「POKÉTOON」〈配信先：YouTube〉

テレビアニメ放送地域数（実績）190以上の国と地域（2026年3月末時点）

「Pokémon Kids TV」 YouTubeチャンネル登録者1000万人達成
「ダイヤモンドクリエイター アワード」受賞（2023年10月）



アプリゲーム など

『Pokémon GO』

GPSを活用し、ポケモンの冒険の舞台を現実世界に広げた、位置情報ゲーム。「Pokémon GO Fest」をはじめ、リアルイベントも数多く開催されています。

開発・提供：Niantic, Inc. ポケモン

『ポケモンマスタース EX』

歴代の『ポケットモンスター』シリーズに登場したトレーナーたちと、3対3のチームバトルを楽しむことができるアプリゲームです。バトルの他にも、様々な地方のトレーナー同士の交流を楽しむこともできます。

開発・提供：ディー・エヌ・エー ポケモン

『ポケモンスマイル』

ポケモンといっしょに楽しく歯みがきができる、完全無料アプリゲーム。上手に歯みがきができると、ゲーム内の「むしばきん」を倒して、ポケモンを捕まえることができます。毎日少しずつ遊ぶことで、子どもの歯みがきの習慣化を楽しくサポートします。

開発・販売：ポケモン

『ようこそ! ポケモンカフェ～まぜまぜパズル～』

“まぜて、つなげて、消しまくる”パズルゲーム。「ポケモンカフェ」の店長となり、ポケモンといっしょにパズルで料理やドリンクを作り、来店するポケモンたちをおもてなしします。

開発：ジニアス・ソノリティ 発売・販売：ポケモン

『Pokémon Sleep』
Google Play ベスト オブ 2024 マルチデバイス部門 ゲームカテゴリ（日本）大賞受賞（2024年11月）

『Pokémon Trading Card Game Pocket』
日本ゲーム大賞 ムーブメント賞（2025年9月）・
Google Play ベスト オブ 2025 「ベストゲーム 2025」（同年11月）受賞

『ポケモンユナイト』

5人一組のプレイヤーが、さまざまな戦略を立て、連携したりしながら、時間内に相手ゴールを目指して得点を競い合う、チーム戦略バトルゲームです。eSportsとしての認知も広がっており、Nintendo Switchとスマートフォンの両方に対応しています。

開発：Tencent 発売・販売：ポケモン

『Pokémon Sleep』

スマートフォンを枕元に置くだけで、睡眠を計測・記録・分析しポケモンの寝顔を集める、睡眠ゲームアプリです。自分の睡眠状態を記録することで、十分な時間・規則正しく寝ることの意識付けが図れ、睡眠リズムを整えるきっかけとなります。

開発：SELECT BUTTON 販売：ポケモン

『Pokémon Trading Card Game Pocket』

ポケモンカードを「集める」ことをメインテーマにしたアプリ。毎日、無料でカードバックを開封できます。デジタルならではのカードの表現や演出も取り入れられており、スキマ時間に、誰でも気軽に楽しむことができます。

開発：クリーチャーズ ディー・エヌ・エー 販売：ポケモン

『ポケモンフレンズ』

頭をほぐす「ひらめき」問題をポケモンの世界観で楽しめる、Nintendo Switchとスマートフォン向けのゲーム。知育アプリ「シンクシンク」を基にした問題を含め、さまざまな難易度の1200問以上が収録されており、子どもから大人まで「考えること」を楽しみながら遊ぶことができます。 スマートフォン版／開発・販売：ポケモン Nintendo Switch版／販売：任天堂 発売：ポケモン

『ポケモンフレンズ』

ポケモンのこども向けアーケードゲーム。ビデオゲームよりもシンプルなルール設定や、ボタンを叩くなどのわかりやすい操作性、ポケモンが描かれた配出物が手に入るなど、未就学児でも、ポケモンの世界観を楽しむことができます。2007年にスタートし、第5弾となる今作からは新たにタッチパネルを導入。2024年7月より、ポケモンセンターや商業施設などで稼働開始

プレイ料金：100円+フレンズピック払い出し1枚100円／最大1プレイ600円(すべて税込) 開発：マーベラス 運営：タカラトミーアーツ



オフィシャルショップ

出店状況：日本国内 22店舗／日本国外 2店舗（台湾・シンガポール）
商品種数：約3800種類（「ポケモンセンター」）（2026年3月末時点）

ゲームソフト・カードゲーム・オリジナルグッズに加え、ファンにうれしいサービスなども豊富な「ポケモンセンター」や、人気のグッズを中心にラインナップしたカジュアルショップ「ポケモンスター」を展開中。ポケモンの世界観の中でお買い物ができることから、世界中から多くのお客様がいらしており、一部国内店舗では免税利用率が20%を超えています。



ライセンス

さまざまな分野でのコラボレーションを実現し、魅力的な商品やサービスを創出することで、1人でも多くの方に向けて、ポケモンとの新たな出会いをご提供していきます。

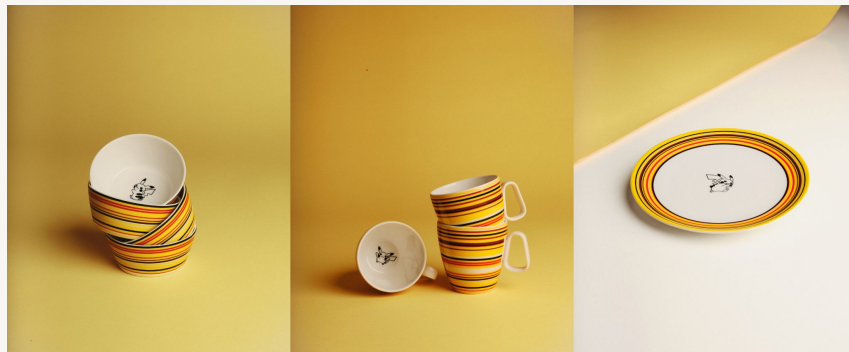
主なお取引先

赤城乳業、イオンモール、花王、コスモスホテルマネジメント（APARTMENT HOTEL MIMARU）、サントリービバレッジ&フード、サンヨー食品、小学館、ソフトバンク、第一屋製パン、タカラトミー、日本生命、日本マクドナルド、バンダイナムコホールディングス、ファーストリテイリング、丸美屋食品、森永製菓、ユニ・チャーム、読売新聞東京本社、ロッテなど（五十音順）

直近の注目事例：「イッタラ×ポケモン」コレクションを発売

デザインブランド IITTALA(イッタラ)とポケモンの限定コレクション「イッタラ × ポケモン」を発売しました。イッタラを代表するテーブルウェアシリーズの一つである「Origo(オリゴ)」とポケモンが融合し、ピカチュウを遊び心あふれる現代的なデザインとして再解釈しています。

本コレクションは、日々の暮らしに溶け込む機能的なオブジェとしてデザインされており、ノスタルジックでありながら現代的でもあって、日常の食卓に彩りと喜びをもたらします。発売日にあわせてこの世界観を体験することのできる特別展示に加え、特大オリゴマグとピカチュウを背景にしたフォトスポットを展示した、期間限定のポップアップが開催されました。



その他の取り組み

ピカチュウジェット運行中の航空会社：ANA / ガルーダインドネシア / スカイマーク / スクート / チャイナエアライン / ティーウェイ（五十音順）

「ポケモンローカルActs」 連携協定締結先の道県：北海道 / 岩手県 / 宮城県 / 福島県 / 福井県 / 三重県 / 鳥取県 / 香川県 / 高知県 / 長崎県 / 宮崎県 / 沖縄県

そらとぶピカチュウプロジェクト

「そらとぶピカチュウプロジェクト」は、人と人、人と地域をつなぐことで、旅の楽しみをお届けします。その象徴として、「ピカチュウジェット」が就航、2026年5月末現在6つの航空会社で10機が運航しています。

ポケモンローカルActs

日本全国の地方自治体と連携し、地域ごとに「推しポケモン」を選定。各地の魅力と一匹一匹のポケモンの魅力を国内外に同時発信することで、ポケモンファンに各地へ足を運んでいただくことを目指す取り組みです。特産品・伝統工芸品や交通機関とのコラボレーション、ポケモン公園やポケふたの設置などを推進しています。（2026年5月末現在12道県と協定を締結）

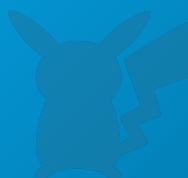
一般財団法人 ポケモン・ウィズ・ユー財団

2011年、弊社の有志社員を中心に、被災地のこどもたちを支援する活動「POKÉMON with YOU」が発足。2021年、ポケモンらしい社会貢献を持続的に拡大するために、ポケモン・ウィズ・ユー財団を設立しました。活動領域も広がり、こどもの災害対策支援・こども食堂の支援・ICT教育支援・ポケモンスカラシップの運営などを推進しています。

ポケモンワールドチャンピオンシップス

2004年にカードゲームの世界大会として始まった「ポケモンワールドチャンピオンシップス」。現在は、ビデオゲーム・『ポケモンユナイト』・『Pokémon GO』部門も追加され、毎年、世界各地の予選を勝ち抜いたプレイヤーが会場。言語の壁を越えた対戦や、コミュニケーションの場となっています。まさにポケモンが世界をつないでいるかのような本大会は、長らく欧米で開催されてきましたが、18回目となる2023年に初めて日本で開催されました。2025年にはアナハイムで開催され、50近くの国と地域からプレイヤーが会場。会場には、選手と観客合わせて2万5000人以上が来場しました。

2025年にアナハイムで開催された、「ポケモンワールドチャンピオンシップス」の様子



ポケットモンスター、略してポケモンは、たくさんの謎を秘めたふしぎな生き物。これまでに1000種以上が発見されており、その生態は非常に個性豊かです。

始まりは、1996年に株式会社ゲームフリークが開発、任天堂株式会社より発売された1対のゲームソフト『ポケットモンスター 赤・緑』で、後に株式会社クリーチャーズが企画・開発したポケモンカードゲームへと続きました。

捕まえて育てる「コレクション性」や、友達同士で交換や対戦をする「コミュニケーション性」などの遊びの要素が詰まったポケモンは、テレビアニメ・映画・アプリ・グッズなど幅広く展開され、グローバルな人気を得ています。

設立について

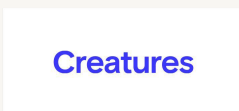
1998年4月、ポケモンの著作権者である、任天堂株式会社、株式会社クリーチャーズ、株式会社ゲームフリークの共同出資により、私たちの前身であり、店舗運営事業を担うポケモンセンター株式会社が設立されました。

その後、2000年10月に、社名を株式会社ポケモンに変更し、取り組む領域をポケモンのブランドマネジメント全般に拡大しました。



任天堂株式会社

ポケモンのビデオゲーム
製造・販売



株式会社クリーチャーズ

ポケモンのトレーディングカード
ゲーム・ビデオゲームの開発

『ポケットモンスター』シリーズ
などのCGモデル・モーションの開発



株式会社ゲームフリーク

『ポケットモンスター』
シリーズの原案

同シリーズをはじめとする
ポケモンのビデオゲームの開発

1996年 2月	ゲームボーイソフト 『ポケットモンスター 赤・緑』発売		1999年 11月	ゲームボーイソフト 『ポケットモンスター 金・銀』発売	
1996年 10月	ポケモンカードゲーム発売		1999年 11月	劇場版アニメ 『Pokémon: The First Movie』アメリカで公開	
1997年 4月	テレビ東京系列にて テレビアニメ 「ポケットモンスター」 放送開始		2000年 10月	株式会社ポケモンに商号変更し、業務領域を拡大	
1998年 4月	ポケモンセンター株式会社 設立		2001年 2月	Pokémon USA, Inc. (現 The Pokémon Company International, Inc.) 設立	
1998年 7月	ポケモンセンタートウキョー 開設		2002年 11月	ゲームボーイ アドバンスソフト 『ポケットモンスター ルビー・サファイア』発売	
1998年 7月	「劇場版ポケットモンスター ミュウツーの逆襲」 同時上映 「ピカチュウのなつやすみ」		2003年 3月	ロンドンに駐在員事務所（現 The Pokémon Company International, Inc. オフィス）設立	
1998年 9月	テレビアニメ 『Pokémon, I Choose You!』 アメリカ111局で放送開始		2004年 1月	「ポケモンだいすきクラブ」開設	
1998年 9月	ゲームボーイソフト 『Pokémon Red Version and Pokémon Blue Version』 アメリカで発売		2005年 3月	日本国際博覧会サテライト会場にて 「Pokémon The Park 2005 (ポケパーク)」期間限定開催	
1999年 1月	「ポケモンカードゲーム」 アメリカで発売開始		2006年 8月	Pokémon Korea, Inc. 設立	
			2006年 9月	ニンテンドーDSソフト 『ポケットモンスター ダイヤモンド・パール』発売	

2009年 8月	初の公式大会 「ポケモンワールドチャンピオンシップス2009」開催		2020年 7月	宝可梦（上海）玩具有限公司 設立	
2010年 9月	ニンテンドーDSソフト 『ポケットモンスター ブラック・ホワイト』発売		2021年 7月	『Pokémon UNITE』配信開始	
2011年 4月	被災地支援活動「POKÉMON with YOU」開始		2021年 9月	一般財団法人 ポケモン・ウィズ・ユー財団 設立	
2011年 8月	株式会社ポケモンセンタートウキョー (現 株式会社ポケモンセンター) 設立		2022年 1月	Nintendo Switchソフト 『Pokémon LEGENDS アルセウス』発売	
2013年 10月	ニンテンドー3DSソフト 『ポケットモンスター X・Y』 初の世界同時発売		2022年 11月	Nintendo Switchソフト 『ポケットモンスター スカーレット・バイオレット』発売	
2014年 8月	横浜みなとみらい地区にて、 「ピカチュウ大量発生チュウ！」開催		2022年 12月	寶可夢台灣股份有限公司 設立	
2016年 2月	ポケモンセンターオンライン 開設		2023年 7月	『Pokémon Sleep』配信開始	
2016年 7月	『Pokémon GO』配信開始		2024年 3月	株式会社イルカと共同で株式会社ポケモンワークス 設立	
2016年 11月	ニンテンドー3DSソフト 『ポケットモンスター サン・ムーン』発売		2024年 10月	『Pokémon Trading Card Game Pocket』配信開始	
2018年 4月	地域とポケモンの魅力を国内外に発信する 「ポケモンローカルActs」始動		2025年 10月	Nintendo Switchソフト 『Pokémon LEGENDS Z-A』発売	
2018年 5月	Pokemon Singapore Pte. Ltd. 設立			Nintendo Switch 2 ソフト 『Pokémon LEGENDS Z-A Nintendo Switch 2 Edition』発売	
2019年 5月	ハリウッドで初の実写化 映画「名探偵ピカチュウ」		2026年 2月	『ポケパーク カントー』開設	
2019年 11月	Nintendo Switchソフト 『ポケットモンスター ソード・シールド』発売				
2020年 2月	『Pokémon HOME』サービス開始				